

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		平成22年度 新庁舎等建設調査研究委員会（第1回）
事務局（担当課）		施設管理部 庁舎建設室、庁舎建築担当課長
開催日時		平成22年7月7日（水） 16:00～16:55
開催場所		豊島区本庁舎 第一委員会室
議 題		1. 新庁舎整備推進計画（案）について 2. その他
公開の 可否	会 議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第5項による
	会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員	副区長〔委員長〕・施設管理部長〔副委員長〕・政策経営部長・総務部長・区民部長・文化商工部長・清掃環境部長・保健福祉部長・子ども家庭部長・都市整備部長・土木部長・教育総務部長・企画課長・財政課長・広報課長・総務課長・財産運用課長・施設課長・庁舎建設室長・施設計画課長・庁舎建築担当課長・都市計画課長・都市開発課長・区民活動推進課長・区民課長
事務局		庁舎建設室、庁舎建築担当課

審 議 経 過

1. 新庁舎整備推進計画について

委員長：資料の説明をお願いしたい。

委 員：新庁舎整備推進計画（案）について説明する。

（資料の説明）

委員長：レイアウト計画などは事前に、庁内の各課に示すのか。

委 員：各階レイアウト計画は、7月下旬に素案を示す。

委 員：中間階免震構造などの建物の構造部は、最も重要な点である。安全性が担保されているということを、計画の中で分かりやすく示すべきだ。

委 員：建物の安全性については、研究委員会の下部組織である施設計画部会で検討していく。

委員長：新庁舎整備推進計画では、市街地再開発事業により、庁舎を整備するということが良く分かるよう、庁舎部分と再開発ビル全体に関わる部分を分けた整理の仕方ができないか。

委 員：わかりやすく整理する。

委 員：中間階免震の下層部に位置する庁舎は、メリットがあるのか。

委 員：超高層ビル特有の揺れが、中間階免震部で吸収され、庁舎部分に対する揺れが軽減される。

委 員：一番関心があるのは、レイアウトだと思う。細かい課の配置は、組織改正などに伴い、見直しをしていかなければならない。

委員長：『新庁舎整備推進計画（案）』はいつ作成されるのか。

委 員：8月中旬に作成する。

2. その他

委員長：将来の区民事務所のあり方の説明をお願いしたい。

委 員：将来の区民事務所のあり方について、まだ未定稿であるが、説明をする。

（資料の説明）

委員長：次に、新庁舎整備後の関連組織の配置計画の説明をお願いしたい。

委 員：新庁舎整備後の関連組織の配置計画については、まだ検討中であるが、説明する。

（資料の説明）

委員長：何か、質問等はないか。

委 員：庁舎サービス等検討区民ワークショップからも提案があったが、新庁舎だけでなく、区民事務所など、より身近なところでのサービスアップも重要と考えている。また、今回の計画により、実際に新庁舎に入るセクションや関係団体などが明らかになる。計画を公表する際には、ある程度の方向性を示さなければならない。

委員長：勤労者福祉サービスセンターが入っていない。また、健康センターについても、
どういう機能を担うのか検討していかなければならない。

委員：健康センターについては、所管部局と調整していく。

委員：今後は、ITを活用し、区民の利便性の向上を図ることが重要となる。新庁舎と
出先機関で、テレビ電話などによる相談ができればと思う。

委員：新庁舎の4Fの保健福祉部門は、地域にどうかかわりがあるのか関心がある。区
民事務所のあり方についての検討と、足並みをそろえて進めていきたい。

委員長：本日、各委員から出された意見を踏まえ、新庁舎整備推進計画を作成してほしい。
以上で会議を終了する。

提出された資料等	<ol style="list-style-type: none">1. 新庁舎整備と再開発事業の流れ2. 新庁舎整備推進計画（案）の概要3. 将来の区民事務所のあり方（未定稿）4. 新庁舎整備後の関連組織の配置計画（検討中）
----------	--